



沖縄地区税関 管内貿易概況(確定) 令和6年分

(増減・伸率は対前年比)

●令和6年のポイント

●輸出

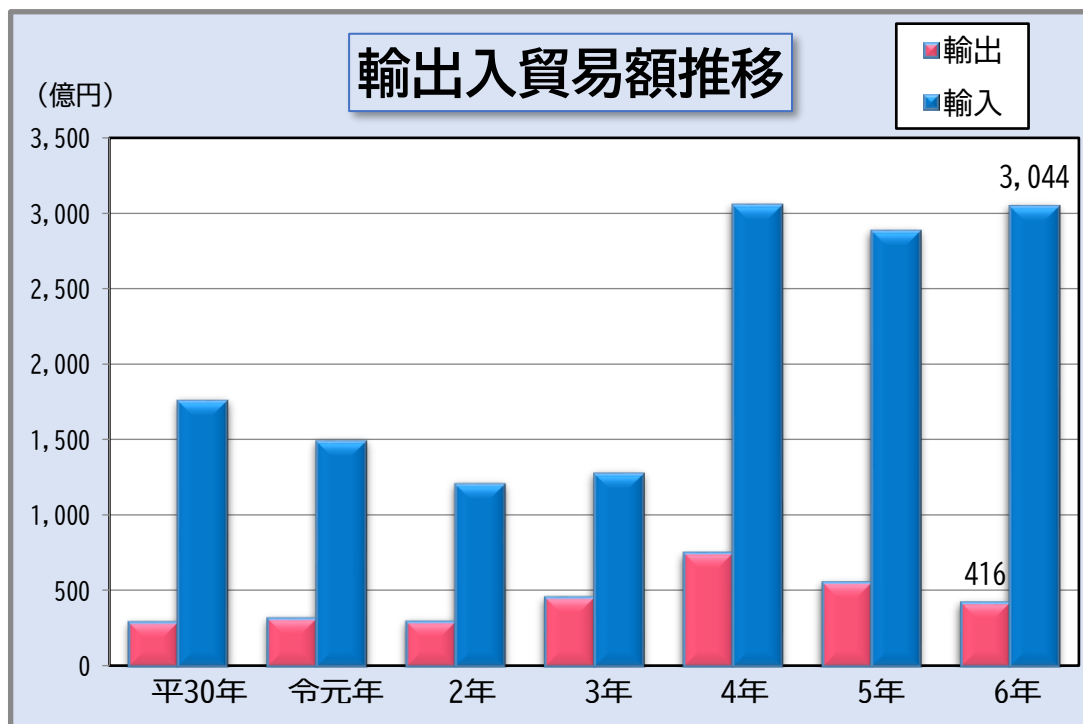
- ・輸出総額は416億14百万円、対前年比24.0%減(2年連続の減少)
- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲54.9%)、「石油製品」(▲51.9%)、「鉄鋼」(▲95.0%)
(主な増加品目は「一般機械」(2.1倍)、「輸送用機器」(3.1倍)、「金属鉱及びくず」(24.4%))
- ・国(地域)別構成比はフィリピン(22.6%)、台湾(17.8%)、オーストラリア(13.2%)、シンガポール(12.2%)、韓国(7.6%)

●輸入

- ・輸入総額は3,044億43百万円、対前年比5.7%増(2年ぶりの増加)
- ・主な増加品目は「石油製品」(97.5%)、「一般機械」(93.3%)、「再輸入品」(6.1倍)
(主な減少品目は「原粗油」(▲24.1%)、「石炭」(▲11.8%)、「木製品及びコルク製品(除家具)」(▲13.5%))
- ・国(地域)別構成比はサウジアラビア(20.7%)、オーストラリア(20.5%)、中国(10.8%)、韓国(10.6%)、アメリカ(7.8%)

●差引

- ・差引額は2,628億29百万円の入超(前年は2,333億91百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	再輸出品 （129億59百万円、▲54.9%）	31.1%	フィリピン（92億42百万円、殆全増） シンガポール（15億57百万円、4.9倍）
2	一般機械 （66億11百万円、2.1倍）	15.9%	シンガポール（24億79百万円、74.5倍） 台湾（10億8百万円、2.2倍）
3	石油製品 （46億42百万円、▲51.9%）	11.2%	オーストラリア（46億11百万円、12.1%） 台湾（31百万円、全増）
4	金属鉱及びくず （43億40百万円、24.4%）	10.4%	ベトナム（17億41百万円、104.9倍） 韓国（13億48百万円、▲38.2%）
5	輸送用機器 （43億33百万円、3.1倍）	10.4%	台湾（24億96百万円、5.7倍） 韓国（8億92百万円、2.5倍）
<div> <div> 増加品目（増加額・伸率） </div> <div> 主な増加国（地域） </div> </div> <div> 1 一般機械（+34億83百万円、2.1倍） 2 輸送用機器（+29億32百万円、3.1倍） 3 金属鉱及びくず（+8億52百万円、24.4%） </div> <div> シンガポール、台湾 台湾、韓国 ベトナム、タイ </div>			
<div> <div> 減少品目（減少額・伸率） </div> <div> 主な減少国（地域） </div> </div> <div> 1 再輸出品（▲157億75百万円、▲54.9%） 2 石油製品（▲50億16百万円、▲51.9%） 3 鉄鋼（▲13億75百万円、▲95.0%） </div> <div> 中国、香港 バングラデシュ フィリピン、韓国 </div>			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 フィリピン （94億17百万円、15.9倍）	22.6%	再輸出品（92億42百万円、殆全増） 輸送用機器（1億39百万円、5.7倍）
2 台湾 （74億円、69.6%）	17.8%	輸送用機器（24億96百万円、5.7倍） パルプ及び古紙（14億64百万円、25.3%）
3 オーストラリア （55億7百万円、7.3%）	13.2%	石油製品（46億11百万円、12.1%） 一般機械（4億60百万円、2.1倍）
4 シンガポール （50億58百万円、5.0倍）	12.2%	一般機械（24億79百万円、74.5倍） 再輸出品（15億57百万円、4.9倍）
5 韓国 （31億67百万円、▲16.8%）	7.6%	金属鉱及びくず（13億48百万円、▲38.2%） 輸送用機器（8億92百万円、2.5倍）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	原粗油 （701億3百万円、▲24.1%）	23.0%	サウジアラビア（631億4百万円、▲31.6%） オーストラリア（69億99百万円、全増）
2	石油製品 （441億90百万円、97.5%）	14.5%	韓国（291億88百万円、5.2倍） 中国（136億41百万円、▲18.7%）
3	石炭 （420億53百万円、▲11.8%）	13.8%	オーストラリア（221億5百万円、▲20.4%） インドネシア（120億49百万円、▲29.3%）
4	天然ガス及び製造ガス （311億86百万円、6.3%）	10.2%	オーストラリア（311億70百万円、6.3%） 韓国（16百万円、▲37.5%）
5	肉類及び同調製品 （150億67百万円、20.6%）	4.9%	ブラジル（34億28百万円、36.5%） デンマーク（29億88百万円、31.5%）
<div> <div> 増加品目（増加額・伸率） </div> <div> 主な増加国（地域） </div> </div> <div> 1 石油製品（+218億16百万円、97.5%） 2 一般機械（+68億21百万円、93.3%） 3 再輸入品（+27億75百万円、6.1倍） </div> <div> 韓国、ブルネイ アメリカ、カナダ 台湾、シンガポール </div>			
<div> <div> 減少品目（減少額・伸率） </div> <div> 主な減少国（地域） </div> </div> <div> 1 原粗油（▲223億10百万円、▲24.1%） 2 石炭（▲56億16百万円、▲11.8%） 3 木製品及びコルク製品（除家具）（▲5億2百万円、▲13.5%） </div> <div> サウジアラビア、アラブ首長国連邦 オーストラリア、インドネシア マレーシア、インドネシア </div>			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 サウジアラビア （631億23百万円、▲31.6%）	20.7%	原粗油（631億4百万円、▲31.6%） プラスチック（19百万円、全増）
2 オーストラリア （623億60百万円、5.8%）	20.5%	天然ガス及び製造ガス（311億70百万円、6.3%） 石炭（221億5百万円、▲20.4%）
3 中国 （328億63百万円、▲6.7%）	10.8%	石油製品（136億41百万円、▲18.7%） 電気機器（18億56百万円、▲0.1%）
4 韓国 （322億73百万円、3.9倍）	10.6%	石油製品（291億88百万円、5.2倍） 鉄鋼（8億31百万円、0.6%）
5 アメリカ （238億80百万円、60.4%）	7.8%	一般機械（60億67百万円、2.8倍） 石炭（49億51百万円、72.3%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階
TEL. 098-862-9650

